



学校だより



『保護者の力』

10月になりました、少し季節感が変わってきたように感じております。10月より後期がスタートすることになります。これまでと変わらず、「自分から自分で自分らしくみんなとともに」児童生徒の皆さん一人一人が輝く学校生活が送れるように教職員一同精一杯支えていきたいと思います。

さて、今年度中央分校では、保護者の皆様と教職員で構成する「中央分校サポート隊」が発足しました。

「中央分校の子どもたちのためにできることって何だろう」

これが、サポート隊が発足する最初の出発点でした。昨年度の開校年度から保護者の方々と茶話会を重ねながら、皆さんの思いを共有してきました。このシンプルな、しかし保護者の方々にとってもとても分かりやすい・親しみやすいこの言葉に私自身も共感した瞬間がありました。その思いを教職員とも共有し力を合わせることになりました。現在135名の加入者で進めております。

サポート隊が協力したはじめての行事が「格致まつり」でした。休みの日でありましたが、生徒の皆さんのがジュース販売やゲームコーナーにかかわってくれました。それを参加された保護者の方々が裏方で支えてくださいました。当日は29名がボランティアとして様々なコーナーで御参加いただき、地域の方々からは「生徒があんなに頑張っている姿を見て感動しました」という声をいただきました。

保護者の方々の思いが、小さくとも一つにまとまり、行動したことで理解が生まれる。この循環を中央分校で、この格致地域で実践していくこそが、まさに「ウェルビーイング」につながるものだと願っております。保護者の力はそれほど大きく価値のあるものだと思っています。

(分校長 稲岡義徳)



【学校の様子】

・前期終業式では、前期の様々な作品展の成果を全校の前で表彰しました。それぞれの児童生徒が自分の力を発揮し、堂々と表彰を受ける姿に温かい拍手が起きました。また、全校児童生徒集会では生徒会のメンバーが、11月に行われる「いちょうフェス(文化的行事)」に向けて盛り上げてくれました。

後期にも色々な学習や活動があります。一日一日を大切に、充実した後期にしていきましょう。



いちょうフェス

日時:11月19日(水)・20日(木)

今年度のスローガン

「絆」「団結」「助け合い」
～笑顔輝く中央分校～

《事務室より》

10月10日(金)は学校預り金の振替日です。
ご準備をよろしくお願ひいたします。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で

「子どもと共に育む京都市民憲章」を実践しましょう!

